

2023年10月4日

PRESS RELEASE

Asahi アサヒグループ大山崎山荘美術館
〒618-0071 京都府乙訓郡大山崎町銭原5-3 TEL 075-957-2364



企画展開催のお知らせ

アサヒグループ大山崎山荘美術館は、2023年12月16日(土)から2024年2月25日(日)まで、企画展「藤田嗣治 心の旅路をたどる—手紙と手しごとを手がかりに」を開催いたします。

明治の日本から単身渡欧し、エコール・ド・パリの代表的な画家として活躍した藤田嗣治つぐはる（レオナルド・フジタ、1886-1968）。日本画の技法を油彩画に融合させて編み出した独自の画風で「乳白色の肌」と絶賛された裸婦や猫の主題は人気を博し、また彼自身の個性的な風貌や言動でも一世を風靡しました。第二次世界大戦中の日本では作戦記録画の制作にも関わりますが、戦後は日本画壇と縁を絶ってフランスへ帰化、カトリックに改宗して、彼の地に骨を埋めました。

数奇な人生を歩んだ藤田ですが、その名声と本人による巧みな印象操作によって、彼の人となりやその時々的心もちも、いまだ謎に包まれたままです。本展では、藤田が親しい人々に送った手紙や、生涯を通じて作りつづけた「手しごと」ともいべき木工細工、妻のために遺した作品などを通じて、彼の人生とその心の旅路をたどることを試みます。

【本展に関するお問い合わせ先】

アサヒグループ大山崎山荘美術館 TEL 075-957-2364 FAX 075-957-3126

広報担当：太田 道子 担当学芸員：野崎 美美子、川井 遊木

【開催概要】

展覧会名 : 藤田嗣治 心の旅路をたどる—手紙と手しごとを手がかりに

会 期 : 2023年12月16日(土)－2024年2月25日(日)

※会期中、一部作品の展示替えを行います

休 館 日 : 2023年12月26日(火)－2024年1月3日(水)、1月9日(火)、2月13日(火)

※元日を除き月曜開館

開館時間 : 10:00－17:00(最終入館 16:30)

会 場 : アサヒグループ大山崎山荘美術館

〒618-0071 京都府乙訓郡大山崎町銭原5-3

JR山崎駅、または阪急大山崎駅より徒歩約10分

TEL:075-957-3123(総合案内)

<https://www.asahigroup-oyamazaki.com>

主 催 : アサヒグループ大山崎山荘美術館、日本経済新聞社

後 援 : 京都府、大山崎町、大山崎町教育委員会、NHK京都放送局、京都新聞、エフエム京都

入 館 料 : 一般1,300円(1,200円)、高大生500円(400円)

中学生以下無料、障害者手帳をお持ちの方300円

※特製リーフレット付

※()内は 20名以上の団体の場合

作品点数 : 約80件

展覧会URL : <https://www.asahigroup-oyamazaki.com/exhibition/fujita/>



【会期中のイベント】

講演会名：藤田嗣治 暮らしのなかの私的な創作—手紙、手しごと、室内を手がかりに

日 時：2024年1月28日(日)13:00—14:30

講 師：林 洋子氏（兵庫県立美術館館長）

会 場：大山崎ふるさとセンター

京都府乙訓郡大山崎町字大山崎小字竜光3番地

※阪急大山崎駅から徒歩1分、JR山崎駅から徒歩3分

※美術館が会場ではありません

内 容：長年、藤田研究を続ける林洋子氏を迎え、手紙、手しごと、室内を手がかりに、画家としての公的な制作とは一線を画した、彼の日々の暮らしに直結した創作についてお話しいたきます。

定 員：50名、要申込(先着順)

参加費：無料

申込方法：企画展ウェブページの申込フォームよりお申込みください。

◎申込フォーム：<https://form.run/@oyamazaki-foujitaevent>

※申込は1回につき2名様まで

※対象は中学生以上

※電話・メールによる受付はいたしません

※定員に達し次第、当館ウェブサイトでお知らせいたします

※申込方法は、企画展ウェブページからもご紹介しています

<https://www.asahigroup-oyamazaki.com/exhibition/foujita/>



主 催：アサヒグループ大山崎山荘美術館

【カフェ企画】

内 容：リーガロイヤルホテル京都が本展のために考案したオリジナルスイーツ2種を提供いたします。
藤田嗣治の作品からイメージされたスイーツを展覧会鑑賞と共にお楽しみください。

期 間：展覧会会期中

会 場：当館喫茶室

協 力：リーガロイヤルホテル京都

※スイーツ詳細は企画展ウェブページで2023年11月頃にご案内予定です

企画展「藤田嗣治 心の旅路をたどる—手紙と手しごとを手がかりに」

【広報画像について】

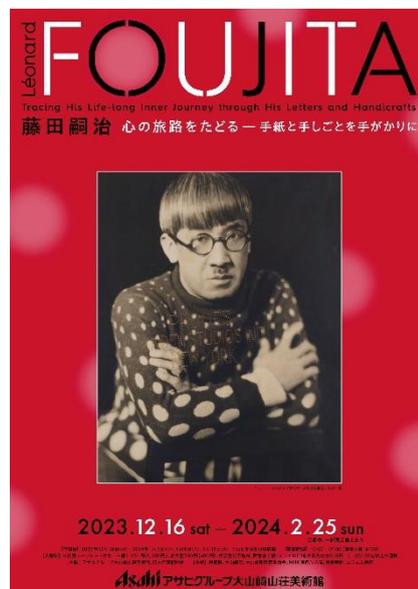
本展の広報画像（①②含む）全6点の詳細は、企画展ウェブページでご紹介していますのでご確認ください。

<https://www.asahigroup-oyamazaki.com/exhibition/fujita/>

①



②



ニューヨークのスタジオでポーズをとる藤田、1930年頃

展覧会ポスタービジュアル

①②の画像に関しては著作権料が発生しません。

③④⑤⑥の広報画像は、別途、**著作権者への申請が必要**であり、**著作権使用料を各社様にご負担**いただきますので、予めご了承ください。

申請先：一般社団法人 日本美術著作権協会 <http://jaspar.or.jp>

ただし③の画像は、掲載条件を満たした媒体のみ、著作権使用料を当館が負担してのご提供が可能となります。 詳細は広報画像・取材申請フォームでご紹介していますので、ご確認ください。

【広報画像使用・取材申請について】

当企画展の画像使用や取材の申請は、当館ウェブサイト「プレスリリース」内の広報画像・取材申請フォームからお願いいたします。追って広報担当よりご連絡いたします。

広報画像・取材申請フォーム

<https://form.run/@oyamazaki-fujitapress>

